



患者名: 患者 ID: 身長: 体重: (月 日測定)

主治医: 指導医: 年齢: 体表面積: CREA: (月 日採血)

B型肝炎ウイルス: HBs 抗原(+・-) HBs 抗体(+・-) HBc 抗体(+・-) HBV-DNA 定量(・陰性)

CHEMOTHERAPY REGIMEN

3週間に1回投与する。ただし総投与量500mg/m²を超えないこととする。

		day1
アドリアシン(ドキシソルビシン)	60~75mg/m ²	↓
催吐性リスク		高度

day1

処方) イメンドカプセルセット1セット
点滴開始時に内服すること。
day2、day3 は午前中に内服すること。

※当院の入院ワークシートには2日目3日目に
内服する予定のイメンドが印刷されません。
(仕様です。)

①

大塚生食注 100ml 1本
グラニセトロン3mg 1A
デキサート 6.6mg 1V
デキサート 1.65mg 2A
30分かけて点滴
※イメンド内服すること

②

生理食塩液 50ml 1本
アドリアシン 50mg()本
アドリアシン 10mg()本
500ml/h

累積総投与量 500mg/m²を超えないこと。
(アドリアシン)

③

生理食塩液 50ml 1本
500ml/h

※アドリアシン

75mg/m² × 体表面積()
= () mg



REFERENCES:

Doxorubicin-based chemotherapy for the palliative treatment of adult patients with locally advanced or metastatic soft tissue sarcoma

[Cochrane Database Syst Rev. 2003;2003\(3\):CD003293.](#)

制吐剤について：[日本癌治療学会 制吐剤適正使用ガイドライン](#)

FNについて：[日本臨床腫瘍学会 発熱性好中球減少症診療ガイドライン](#)

G-CSF について：[日本癌治療学会 G-CSF 適正使用ガイドライン](#)